

第2号事業

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-1	
事業名	舞台芸術鑑賞機会の提供(総括)			担当課	文化・学習課
				変更内容	事業拡大
目 的	多様な区民ニーズに沿った満足度の高い公演を企画・実施するため、新宿文化センターの機能特性等を反映させた多彩で個性的な事業を開催し、区民及び広く都民に対して、国内外の優れた芸術の鑑賞の場を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	34,191	32,087	2,104	部	経常増減の部
自主財源	7,292	7,325	△ 33	大科目	事業費
区補助金	12,451	12,486	△ 35	種別	自主・補助
経常収益計	53,934	51,898	2,036	(単位:千円)	
事業費	47,009	45,035	1,974		
人件費	6,925	6,863	62		
経常費用計	53,934	51,898	2,036		

事業の計画

1 実施内容(予定)

公演名	公演予定日	会場
新宿 カウンターカルチャーストーリー(年3回実施)	6/14,12/20,3/13	小ホール
「テネシーワルツを新宿で」キドキラ・コンサート	7月4日	小ホール
新宿文化センター ダンス・プロジェクト2015	8月～11月	
新宿オペレッタ劇場(年2回実施)	8月12日/未定	小ホール
ダンス・ワークショップ 森山開次	8月15、16日	小ホール
トイハウス劇場(2種3公演+アウトリーチ2公演)	8月下旬	小ホール他
フレッシュ名曲コンサート～スペイン舞踊とクラシック音楽～	9月5日	大ホール
ブルースハーブ・ライブ	9月13日	小ホール
新宿・フォークソングが流れる街	10月10日	大ホール
ムッシュかまやつ×泉谷しげる トーク&ライブ	11月29日	大ホール
第九演奏会(区民合唱団による)	12月5日	大ホール
高橋幸宏	未定	大ホール
誘致型事業(年6回程度)		大ホール
友の会	通年	

2 成果指標

参加者数/15,400人(平成25年度実績:19,503人)ただし「友の会」を除く。

3 実施上の課題

- (1) 新宿区文化芸術振興基本条例及び「新宿文化芸術の振興に関する懇談会」報告書の新宿文化センターに関わる提言をもとに事業を実施する。
- (2) 区民にとって魅力的かつ多岐なジャンルにわたる公演をリーズナブルな価格で提供する。
- (3) 顧客の定着。新人芸術家の育成。有効なアウトリーチ事業先の選定。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 来場者のアンケート調査を参考に魅力的な企画を打ち出す。
- (2) 多彩なジャンルを網羅するため、多くのプロモーターと情報交換を行い誘致型事業を魅力あるものにする。

5 実績

公演名	公演日	会場	入場者数
岡本知高ソプラニスタコンサート	5月17日	大ホール	1,338
ヴェルディ「レクイエム」	6月22日	大ホール	1,137
寺内タケシ&ブルージーンズ	6月30日	大ホール	1,015
ミリチ(誘致型)	8月3、4日	大ホール	1,322
トロカデロ・デ・モンテカルロバレエ団(誘致型)	9月21～23日	大ホール	5,629
フラメンコ・フェスティバル(誘致型)	10月12～14日	大ホール	2,871
アレクサンドラ・スム ヴァイオリン・リサイタル	10月22日	小ホール	131
がーまるちよば(誘致型)	10月27日	大ホール	1,459
来生たかおコンサート(誘致型)	12月20日	大ホール	1,148
東京シティ・フィル ゲーム音楽コンサート(誘致型)	1月20日	大ホール	1,642
フレッシュ名曲コンサート 西本智実×日本フィル	2月2日	大ホール	1,241
はじめての音楽会	2月15日	大ホール	中止
THE NEWSPAPER LIVE 新宿集合!	3月1、2日	小ホール	570

6 対前年度予算増減説明

新規事業及び事業数の増加に伴う自主事業予算の増加

根拠法令	新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	平成22年度
------	---------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-1-(1)	
事業名	舞台芸術鑑賞機会の提供(補助)			担当課	文化・学習課
				変更内容	実施内容
目 的	多様な区民ニーズに沿った満足度の高い公演を企画・実施するため、新宿文化センターの機能特性等を反映させた多彩で個性的な事業を開催し、区民及び広く都民に対して、国内外の優れた芸術の鑑賞の場を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	30,701	32,087	△ 1,386	部	経常増減の部
自主財源	0	7,325	△ 7,325	大科目	事業費
区補助金	12,451	12,486	△ 35	種別	補助事業
経常収益計	43,152	51,898	△ 8,746	(単位:千円)	
事業費	36,227	45,035	△ 8,808		
人件費	6,925	6,863	62		
経常費用計	43,152	51,898	△ 8,746		

事業の計画

1 実施内容(予定)

公演名	公演予定日	会場
ムッシュかまやつ×泉谷しげる トーク&ライブ	11月29日	大ホール
高橋幸宏	未定	大ホール
新宿・フォークソングが流れる街	10月10日	大ホール
フレッシュ名曲コンサート～スペイン舞踊とクラシック音楽～	9月5日	大ホール
第九演奏会(区民合唱団による)	12月5日	大ホール
ダンス・ワークショップ 森山開次	未定	小ホール
ブルースハーブ・ライブ	9月13日	小ホール
誘致型事業(年6回程度)		大ホール
新宿文化センター ダンス・プロジェクト2015	8月～11月	

2 成果指標

参加者数/14,000人(平成25年度実績:19,503人)

3 実施上の課題

- (1)新宿区文化芸術振興基本条例及び「新宿文化芸術の振興に関する懇談会」報告書の新宿文化センターに関わる提言をもとに事業を実施する。
- (2)区民にとって魅力的かつ多岐なジャンルにわたる公演をリーズナブルな価格で提供する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1)来場者のアンケート調査を参考に魅力的な企画を打ち出す。
- (2)多彩なジャンルを網羅するため、多くのプロモーターと情報交換を行い誘致型事業を魅力あるものにする。

5 実績

公演名	公演日	会場	入場者数
岡本知高ソプラニスタコンサート	5月17日	大ホール	1,338
ヴェルディ「レクイエム」	6月22日	大ホール	1,137
寺内タケシ&ブルージーンズ	6月30日	大ホール	1,015
ミミリチ(誘致型)	8月3、4日	大ホール	1,322
トロカデロ・デ・モンテカルロバレエ団(誘致型)	9月21～23日	大ホール	5,629
フラメンコ・フェスティバル(誘致型)	10月12～14日	大ホール	2,871
アレクサンドラ・スム ヴァイオリン・リサイタル	10月22日	小ホール	131
がーまるちよば(誘致型)	10月27日	大ホール	1,459
来生たかおコンサート(誘致型)	12月20日	大ホール	1,148
東京シティ・フィル ゲーム音楽コンサート(誘致型)	1月20日	大ホール	1,642
フレッシュ名曲コンサート 西本智実×日本フィル	2月2日	大ホール	1,241
はじめての音楽会	2月15日	大ホール	中止
THE NEWSPAPER LIVE 新宿集合!	3月1、2日	小ホール	570

6 対前年度予算増減説明

開館35周年記念事業の終了による減

根拠法令	新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	平成22年度
------	---------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-1-(2)	
事業名	実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供			担当課	文化・学習課
				変更内容	新規
目 的	新宿文化センターを活用し、新宿区における芸術分野の新たな試みを通して、区民及び広く都民に対して、優れた芸術鑑賞の場を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	3,490	0	3,490	部	経常増減の部
自主財源	7,292	0	7,292	大科目	事業費
区補助金	0	0	0	種別	自主事業
経常収益計	10,782	0	10,782	(単位:千円)	
事業費	10,782	0	10,782		
人件費	0	0	0		
経常費用計	10,782	0	10,782		

事業の計画

1 実施内容(予定)

新宿文化センター小ホールを活用し、新人アーティストの起用、新機軸事業、鑑賞効果を上げるためのアウトリーチ事業など新宿区における芸術分野の新たな試みを行う。

公演名	公演予定日	会場
新宿 カウンターカルチャーストーリー(年3回実施)	6/14,12/20,3/13	小ホール
「テネシーワルツを新宿で」キドキラ・コンサート	7月4日	小ホール
新宿オペレッタ劇場(年2回実施)	8月12日/未定	小ホール
トイハウス劇場(2種3公演+アウトリーチ2公演)	8月下旬	小ホール他
友の会	通年	

2 成果指標

参加者数/1,400人(友の会を除く)

3 実施上の課題

- (1)事業のシリーズ化により顧客の定着を図る。
- (2)新宿区民芸術家を定期的に起用する。また新人芸術家の育成を図る。
- (3)有効なアウトリーチ事業先を選定する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1)来場者のアンケート調査を参考に魅力的な企画を打ち出す。
- (2)新宿文化センターの文化事業及び施設運営について、有識者会議を開催して意見を集め、事業策定等の参考とする。

5 実績

6 対前年度予算増減説明

根拠法令	新宿文化芸術振興基本条例	事業開始	平成27年度
------	--------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-2	
事業名	ライフアップ講座(総括)			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	多様なプログラムを実施することで区民の多様な生涯学習のニーズに応えるとともに、地域コミュニティの醸成に寄与する。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	2,221	1,894	327	部	経常増減の部
自主財源	△ 514	155	△ 669	大科目	事業費
区受託料	2,124	2,354	△ 230	種別	自主・受託
区補助金	3,964	3,928	36		
経常収益計	7,795	8,331	△ 536		
事業費	2,248	2,834	△ 586		
人件費	5,547	5,497	50		
経常費用計	7,795	8,331	△ 536	(単位:千円)	

事業の計画

1 実施内容(予定)

(1) 文化教養講座(自主事業)

①テーマ:歴史・音楽芸術などの文化的ジャンル

ア.仏像講座 定員100名 全1コース10回 1,000人

イ.みんなで歌おう講座 定員80名 全1コース12回 960人

ウ.この他にテーマに即した講座を実施 定員50人 1コース12回 全1コース 600人

②テーマ:囲碁・老化防止・ガーデニングなど実技的なもの

ア.タウンガーデナー養成講座 定員25名 全1コース12回 300人

イ.囲碁講座 定員30名 1コース6回 全1コース 180人

ウ.この他にテーマに即した講座を実施 定員30人 全1コース8回 240人

(2) 趣味実技講座(自主事業) 定員20人 1コース4回 全4コース 320人

テーマ:手工芸・園芸・美術、および長期講座開催への試行講座

(1)(2)(自主事業分) 定員合計: 3,600人

(3) 消費者支援講座(受託事業) 定員40人 年10回 400人

テーマ:携帯電話・相続など暮らしに役立つ生活に密着したテーマを設定

自主事業・受託事業 定員合計: 4,000人

2 成果指標

延べ参加者数 / 3,200人(定員4,000人×80%) ※平成25年度実績: 2,869人

3 実施上の課題

(1) 多様化するニーズの把握、および生涯学習要求に応えた講師・実施者開拓による講座を企画し開催する。

(2) 生涯学習活動継続のための仲間づくりや機会を提供する。

4 顧客満足度の向上方策

(1) 区民ニーズを把握するため、参加者アンケートの調査内容を適宜工夫する。

(2) 応募者全員を受け入れられるような会場設定や追加開催の実施を検討する。

(3) 区民ニーズにあった安定した講座開催が可能な講師・実施者を開拓する。

(4) 社会的企業のCSR協力による講座実施を企画する。

5 実績

平成25年度 (1) 文化教養講座 全7講座(37回) 延べ参加者数: 1,649人

(2) 趣味実技講座 全11講座(30回) 延べ参加者数: 639人

(3) 消費者支援講座 全10講座(10回) 延べ参加者数: 581人

3分野28講座、述べ実施回数: 77回、延べ参加者数: 2,869人

6 対前年度予算増減説明

実績精査による旅費交通費・通信運搬費・消耗品費の減

根拠法令	社会教育法、新宿区消費生活センター条例、消費者基本計画	事業開始	平成20年度
------	-----------------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-2
事業名	ライフアップ講座(自主)			担当課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	多様なプログラムを実施することで区民の多様な生涯学習のニーズに応えるとともに、地域コミュニティの醸成に寄与する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	2,197	1,794	403	部	経常増減の部
自主財源	△ 514	155	△ 669	大科目	事業費
区補助金	3,964	3,928	36	種別	自主事業
経常収益計	5,647	5,877	△ 230	(単位:千円)	
事業費	1,683	1,949	△ 266		
人件費	3,964	3,928	36		
経常費用計	5,647	5,877	△ 230		

事業の計画

1 実施内容(予定)

(1) 文化教養講座(自主事業)

①テーマ:歴史・音楽芸術などの文化的ジャンル

ア.仏像講座 定員100名 1コース10回 全1コース 1,000人

イ.みんなで歌おう講座 定員80名 全1コース12回 960人

ウ.この他にテーマに即した講座を実施 定員50人 1コース12回 全1コース 600人

②テーマ:囲碁・老化防止・ガーデニングなど実技的なもの

ア.タウンガーデナー養成講座 定員25名 全1コース12回 300人

イ.囲碁講座 定員30名 1コース6回 全1コース 180人

ウ.この他にテーマに即した講座を実施 定員30人 全1コース8回 240人

(2) 趣味実技講座(自主事業) 定員20人 1コース4回 全4コース 320人

テーマ:手工芸・園芸・美術、および長期講座開催への試行講座

定員合計: 3,600人

2 成果指標

延べ参加者数 / 2,880人(定員3,600人×80%) ※平成25年度実績: 2,288人

3 実施上の課題

(1) 多様化するニーズの把握、および生涯学習要求に応えた講師・実施者開拓による講座を企画し開催する。

(2) 生涯学習活動継続のための仲間づくりや機会を提供する。

4 顧客満足度の向上方策

(1) 区民ニーズを把握するため、アンケート調査の実施と解析

(2) 応募者全員を受け入れられるような会場設定や追加開催の実施を検討する。

(3) 区民ニーズにあった安定した講座開催が可能な講師・実施者を開拓する。

(4) 社会的企業のCSR協力による講座実施を企画する。

5 実績

平成25年度

(1) 文化教養講座 全7講座(37回) 延べ参加者数: 1,649人

(2) 趣味実技講座 全11講座(30回) 延べ参加者数: 639人

全4分野 全18講座 全67回 延べ参加者数: 2,288人

6 対前年度予算増減説明

実績精査による旅費交通費・通信運搬費・消耗品費の減

根拠法令	社会教育法	事業開始	平成22年度
------	-------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-2	
事業名	ライフアップ講座 (受託/消費者支援講座分)			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	消費者の権利を自覚した「かしこい消費者」を育成するために、区民の学習機会の場を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	24	100	△ 76	部	経常増減の部
区受託料	2,124	2,354	△ 230	大科目	事業費
経常収益計	2,148	2,454	△ 306	種別	受託事業
事業費	565	885	△ 320	(単位:千円)	
人件費	1,583	1,569	14		
経常費用計	2,148	2,454	△ 306		

事業の計画

1 実施内容(予定)

本事業は、年間10回の講座を実施する。

- (1) 消費生活に関する知識の普及を図り、区民の生活向上に寄与する。
 - (2) 社会性・時代性・地域性を踏まえ、生活に密着した暮らしに役立つ幅広いテーマの講座を実施する。
- 回数:年10回
定員:1回あたり40人
会場:新宿コズミックスポーツセンター、生涯学習館、地域センター等
対象:新宿区内在住・在勤・在学者

2 成果指標

延べ参加者数/ 320人(定員40人×10回×80%) ※平成25年度実績: 581人
*25年度は、応募者が定員を大幅に上回った7講座について、会場変更し応募者全員を受け入れることができたため、成果指標を大きく上回る実績となった。

3 実施上の課題

- (1) 消費生活センター等との連携を図り、区民のニーズに沿った多彩な講座内容の企画と、即実践につながる体験型講座を展開する。
- (2) 生活にまつわる幅広い内容、時代の流れに合った内容の講座を展開する。

4 顧客満足度の向上方策

受講者からのアンケート結果や、時代のニーズに合わせ、関心の高い講座を実施する。

5 実績

年度	人数	講座数・内容等
平成25年度	参加者:581人	7種類10講座 暮らし・金融・薬・携帯・相続・靴・掃除

年度	人数	講座数・内容等
平成24年度	参加者:946人	8種類10講座 防災・薬・食育・相続・靴・確定申告・掃除・犯罪 (防災は起震車体験490人)

※起震車体験は「レガスまつり」において実施

6 対前年度予算増減説明

- (1) 実績精査に基づく旅費交通費・諸謝金の減

根拠法令	新宿区消費生活センター条例、消費者基本計画	事業開始	平成20年度
------	-----------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-3-(1)
事業名	区民参加型事業 (1)区民合唱団の運営			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	区民に継続的な文化芸術創造活動への参加を促し、豊かな地域コミュニティの形成を図るため、親しみやすい曲を取り上げた合唱団を運営し、その成果発表の機会としてオーケストラと共演する演奏会を企画・実施する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	3,000	3,000	0	部	経常増減の部
自主財源	△ 727	△ 429	△ 298	大科目	事業費
区補助金	1,191	1,180	11	種別	自主事業
経常収益計	3,464	3,751	△ 287	(単位:千円)	
事業費	2,273	2,571	△ 298		
人件費	1,191	1,180	11		
経常費用計	3,464	3,751	△ 287		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1)練習回数/約30回
- (2)練習会場/新宿文化センター小ホール
- (3)練習曲/ベートーヴェン「交響曲第九番」
- (4)募集人数/200人
- (5)演奏発表/ベートーヴェン「交響曲第九演奏会」
日時:平成27年12月5日(土)予定
会場:新宿文化センター大ホール
出演:東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)ほか
※2-1「舞台芸術鑑賞機会の提供事業」として実施

2 成果指標

参加者数/200人(平成25年度実績:218人)

3 実施上の課題

- (1)区民がより主体的に参加できる合唱団を運営する。
- (2)区民参加型事業の趣旨に沿った合唱指導者を選定する。
- (3)参加者が合唱団での活動後、合唱を始めとする文化活動に継続して参加できる環境を整備する。

4 顧客満足度の向上方策

初心者が参加しやすい合唱曲と、その指導に相応しい指導者を選定する。

5 実績

- 平成26年度
ベートーヴェン「第九」合唱団
- (1)練習回数/全27回(全体練習24回、パート別練習3回)
 - (2)参加者数/185人(延べ参加者数:3,363人)
- 平成25年度
ヴェルディ「レクイエム」合唱団
- (1)練習回数/全19回(全体練習15回、パート別練習4回)
 - (2)参加者数/218人(延べ参加者数:2,970人)

本合唱団は年度をまたいで実施しており、総練習回数は全30回(全体練習25回、パート別練習5回)

6 対前年度予算増減説明

- アルバイト雇用の見直しによる臨時雇賃金の減
楽曲資料経費削減による消耗品費の減

根拠法令	新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	昭和57年度
------	---------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-3-(2)	
事業名	区民参加型事業 (2)新宿ミュージカル講座			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	小学生及び中学生、高校生等に、文化芸術活動に触れる機会を提供し、舞台創作活動を通して参加者相互の交流(異世代交流)図るとともに、人間性及び自主性、創造性を養う場とする。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	1,822	1,740	82	部	経常増減の部
区補助金	1,938	1,961	△ 23	大科目	事業費
経常収益計	3,760	3,701	59	種別	補助事業
事業費	2,177	2,132	45	(単位:千円)	
人件費	1,583	1,569	14		
経常費用計	3,760	3,701	59		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 小学生(原則4年生以上)から大人対象に、文化芸術体験プログラムとして舞台創作活動の機会を提供する。
- (2) 四谷区民ホールで実施する修了発表会等を目標に、基本動作等を中心に全27回程度の行程で実施する。
- (3) 講座の総括として、修了発表会実施後、各々の課題を振り返るために、ビデオ上映会を実施する。

2 成果指標

参加者数/45人(平成25年度実績:38人)

3 実施上の課題

- (1) 修了発表会の演目の幅を広げるため、演目の見直し、講座内容の見直しを行う。
- (2) 充実したプログラムを実施するため、レッスン回数を見直す。

4 顧客満足度の向上方策

「Oh!レガス新宿ニュース」及び財団ホームページを活用し、活動内容、結果を紹介し、利用者満足度の向上を図る。

5 実績

- (1) 平成26年度
 - ① 実施場所 新宿文化センター及び新宿コズミックスポーツセンター、四谷区民ホール
 - ② 参加状況 応募者40人、参加者35人(小12人、中5人、高4人、大人14人)、延べ参加者数999人
 - ③ 来場者数 修了発表会来場者数374名/452席(入場の際のプログラム配布件数) ※天候…晴れ
- (2) 平成25年度
 - ① 実施場所 新宿文化センター及び新宿コズミックスポーツセンター、四谷区民ホール
 - ② 参加状況 応募者42人、参加者38人(小15人、中7人、高6人、大人10人)、延べ参加者数814人
 - ③ 来場者数 修了発表会来場者数378名/452席(入場の際のプログラム配布件数) ※天候…晴れ

6 対前年度予算増減説明

舞台用消耗品費見直しによる増
イベント参加による委託費の増

根拠法令	社会教育法、新宿区文化芸術振興基本条例	事業開始	平成15年度
------	---------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-4
事業名	文化団体への活動支援			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	地域の文化団体、コミュニティ団体を支援することにより、区民の相互交流を促進する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
自主財源	68	75	△ 7	部	経常増減の部
区補助金	1,199	1,187	12	大科目	事業費
経常収益計	1,267	1,262	5	種別	自主事業
事業費	68	75	△ 7	(単位:千円)	
人件費	1,199	1,187	12		
経常費用計	1,267	1,262	5		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1)登録文化団体等からの相談に、積極的に対応する。
- (2)新宿合唱祭(「初夏にうたおう」)の開催
日 時／平成27年6月13日(土)予定
会 場／新宿文化センター大ホール
共同主催／新宿区合唱連盟

2 成果指標

- 文化団体登録数／46団体(平成25年度実績:45団体)
- 文化団体等への減免額／27,700,000円(平成25年度実績:27,696,604円)

3 実施上の課題

- (1)文化団体の高齢化に対応するため、運営上のマンパワーを確保する方策を検討する。
- (2)新宿区合唱祭来場者の高齢化問題もあり、今後若年層を取り込むための方策を検討する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1)出演団体に中高生などの若年層の団体を取り込む。
- (2)来場者が一緒に参加できるような魅力あるプログラム構成を打ち出す。
- (3)合唱連盟の広報だけでなく、共同主催者である財団独自の広報も実施する。

5 実績

- 新宿合唱祭「初夏にうたおう」
平成26年度
日時／平成26年6月13日(土)正午開演
参加者数:合唱連盟加盟団体44団体、903人
来場者数:延べ1,600人
- 平成25年度
日時／平成25年6月8日(土)正午開演
参加者数:合唱連盟加盟団体44団体、944人
来場者数:延べ1,694人

6 対前年度予算増減説明

- 実績精査による通信運搬費の減

根拠法令	新宿区立新宿文化センター条例及び同施行規則	事業開始	昭和54年度
------	-----------------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-5	
事業名	生涯学習フェスティバル			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	—
目 的	文化の振興及び区民相互の連携意識を高めることを目的として、生涯学習活動者の日頃の文化芸術活動の成果を発表するとともに、区民に鑑賞の場を提供する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	1,333	1,282	51	部	経常増減の部
区補助金	6,805	6,888	△ 83	大科目	事業費
経常収益計	8,138	8,170	△ 32	種別	補助事業
事業費	4,190	4,257	△ 67	(単位:千円)	
人件費	3,948	3,913	35		
経常費用計	8,138	8,170	△ 32		

事業の計画

1 実施内容(予定)

日頃、区内で文化芸術活動をしている人々の成果発表の場を提供するとともに、区民へ文化にふれる機会を提供する。具体的には、以下の展示会、発表会、演奏会を、表記の会場において実施する。

1	絵画展(9月):新宿文化センター	7	邦楽のつどい(11月):新宿文化センター ※「邦楽楽器体験会」を同時開催
2	書の展(10月):新宿文化センター(調整中)	8	手工芸展(11月):新宿コズミックセンター
3	音楽・コーラスのつどい(10月):新宿文化センター	9	茶の湯の会(11月):茶道会館 ※「茶の湯体験教室」を9～10月に開催
4	短歌・俳句・川柳展(11月):新宿コズミックセンター	10	吟剣詩舞のつどい(11月):四谷区民ホール
5	いけばな展(11月):新宿コズミックセンター ※「いけばな体験教室」「添え釜」を同時開催	11	陶芸展(2月):新宿歴史博物館
6	写真展(11～12月):新宿コズミックセンター		

2 成果指標

出展・出品・出演者数/3,600人(平成25年度実績:2,922人) 来場者数/7,000人(平成25年度実績:4,940人)

3 実施上の課題

- (1) 出展者増に向け運営方法を見直す。ボランティア等運営の助力となる人材を育成する。
- (2) 団体が主催している発表の場に生涯学習フェスティバルの冠をかける等、新たな運営支援を検討する。
- (3) 実施内容(演目)を検討する。

4 顧客満足度の向上方策

(1) 団体が実行委員会形式により運営に参画することで展示・発表等の魅力を高め、顧客満足度の向上を図る。

5 実績(平成25年度)

No	事業名	日程	会場	出展・参加者数	来場者数
1	音楽・コーラスのつどい	10/19(土)	新宿文化センター	756	1,150
2	絵画展	10/30(水)～11/3(日)	新宿文化センター	79	338
3	書の展	10/23(水)～10/27(日)	区民ギャラリー	450	614
4	書の展表彰式	10/20(日)	区民ギャラリー	28	28
5	茶の湯の会	10/27(日)	茶道会館	482	1,258
6	茶の湯体験教室	10/5、12、11/2、16(土)	戸山生涯学習館	28	80
7	邦楽のつどい	11/10(日)	新宿文化センター	44	97
8	吟剣詩舞のつどい	11/17(日)	新宿文化センター	242	115
9	写真展	11/15(金)～12/1(日)	コズミックセンター	95	266
10	短歌・俳句・川柳展	11/15(金)～12/1(日)	コズミックセンター	311	197
11	手工芸展	11/15(金)～11/17(日)	コズミックセンター	154	235
12	いけばな展	11/15(金)～11/17(日)	コズミックセンター	129	310
13	いけばな体験教室	9/7(土)、9/21(土)	戸山生涯学習館	6	19
14	陶芸展	1/29(水)～2/6(木)	新宿歴史博物館	68	183
15	表彰式	11/17(日)	コズミックセンター	50	50
合計				2,922	4,940

6 対前年度予算増減説明

実績精査による消耗品費の減

根拠法令	社会教育法	事業開始	昭和45年度
------	-------	------	--------